

さがみの水

Vol. 81

年4回発行

主な内容

- 2面 ■ かながわの水がめ(2~3面)
■ アツ! 空っぽ 城山湖 珍景
- 3面 ■ 水道100歳時代
- 4面 ■ プレゼントコーナー ほか

知るほどに深まる ダムの魅力。

自然豊かな地域にそびえ立つ大きなダムは、その堤体の壮観さ、放流のダイナミックさで多くのファンを魅了し、現地に行くともらえるダムカードも大人気になっています。またダムが作り出すダム湖やその周辺の四季折々の美しい景色も、多くの観光客を惹きつけています。

行けばもらえる、
ダムカード。

ダムカードの配布について、
詳しくはホームページで
ご確認ください。

神奈川 ダムカード配布

今回は、40周年を
迎えた三保ダムを
紹介します。

神奈川の水守り人

酒匂川水系ダム
管理事務所
湯川さん

DAM-DATA

所在地：神奈川県足柄上郡山北町
河川名：酒匂川水系河内川
型式：土質しゃ水型ロックフィルダム
ゲート：ラジアルゲート×4門
ローラーゲート×1門
堤高・堤頂長：95.0m・587.7m
総貯水容量：6,490万m³
管理者：神奈川県
本体施工/完成年：1974/1978年

詳しいデータはこちら
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/78018/>

ランダム情報

三保ダムでは、ダム湖(丹沢湖)やその周辺を利用したカヌー競技をはじめ、マラソン、駅伝競走が盛んに開催されています。特にダムの完成とともに歴史のある丹沢湖マラソンは、毎年多数の参加者が集まります。この他にも、水源池を流した数々の取り組み、行楽が行われており、2005年に丹沢湖は、総ダム水源地環境整備センターより「ダム湖百選川」に選ばれています。

こだわり技術

三保ダムは、地震に対する安全性確保などからダムの斜面(のり面)が緩やかに設計されています。このような斜面に、現在では植生が繁茂しており、遠目から見ると丘陵を思わせるような美しい風景は、一見の感動があります。

この写真は、小笠原町ロボットドローンで撮影しました。

かながわの暮らしを守る、ダムの役割。

ダムの役割として主に2つを挙げることができます。それは飲み水等の確保と洪水調節です。たとえば水使用量の多い夏場であっても、ダム湖の膨大な貯水のおかげで、安定して皆さまに水が行き渡りますし、台風などの豪雨

の際は、ダムが流量を調節することによって下流に深刻な洪水被害が発生することを防いでいます。県内には5つのダムがあり、緑に覆われた三保ダムは岩石や土砂を積み上げるロックフィルダムで、自然と調和した景観が特徴です。



三保ダムは 県内で使う水道水の3割を届ける 「かながわの水がめ」です。

昭和54年(1979年)に完成した三保ダムは、高度経済成長期に急増した水需要に対応するため、県・神奈川県内広域水道企業団・東京発電(株)が共同で建設しました。ダムによってできた貯水池は「丹沢湖」と命名され、総貯水容量6490万㎡を誇る「かながわの水がめ」として、県民の生活や産業の発展を支え、今も県内で使う水道水の約3割を担う水源となっています。

また、三保ダムは「洪水調節」「水道水の確保」「発電」の3つの役割を持つ多目的ダムで、その役割をどんな時でも果たせるよう、設備を定期的に点検し、職員が24時間体制で河川

の流量や雨量等を監視しています。

地元の皆さまが名付けた「三保ダム」

丹沢湖がある地域は、昔は「三保地域」と呼ばれていて、223世帯1026人が暮らしていました。先祖伝来の住み慣れたふるさとを提供していただいた水没移転者の皆さまのご理解とご協力によりダムはつくられています。丹沢湖畔にある丹沢湖記念館の隣には、ダム建設時に水没した地域の家が「三保の家」として移築され、展示されています。

丹沢湖は「水がめ」としてだけでは

なく、「全国ダム湖100選」に選ばれた美しい湖で、ボートやパードウォッチング等を楽しめる「憩いの場」にもなっています。



アッ! 空っぽ 城山湖 珍景



水をたたえた城山湖

城山湖は、昭和40年(1965年)に、わが国初の大規模な純揚水式発電所として、相模川上流に建設された城山発電所の発電のための上池として築造された人造湖です。湖の周囲は「かながわの探鳥地50選」や「かながわの公園50選」にも選定されている水と緑の大変美しい場所です。

この城山湖が、昨年の秋、発電所の点検を行うために、10年ぶりに空っぽになりました。普段は見られない湖底や発電機の取水口が姿を現した珍景の見学会には、多くの方に参加していただきました。

城山湖を上池に持つ城山発電所は、電気の需要が多い時に、上池の城山湖の水を下池の津久井湖に落として発電しています。

昨年夏の猛暑では、クーラーの使用などによって電気の需要が大幅に増え、7月から9月の3か月の運転回数が、最近の10年間で最多を記録するなど、運転開始から50年以上が経過した今でも、安定的な電力供給のために重要な役割を果たしています。

湖から回収した流木は廃棄処分せず、園芸用チップにして無料配布しています。詳細はホームページをご覧ください。酒匂川水系ダム管理事務所 工務課 TEL:0465-78-3711

三保ダム 流木配布 検索

ダムの運用において「放流」は重要な役割をもちます。

神奈川の水守り人

酒匂川水系ダム管理事務所 石川(優)さん



ダムは、水道水の確保や河川の水量を適切に保つため、主に取水口から発電所を経由して水を河川に流し、その水で発電しています。しかし、台風などで大量の水が湖に流れ込む際は、気象データ、下流への影響、季節ごとに貯水しておくべき水量などを総合的に判断し、ダムゲートからも放

流します。放流の前には、サイレンを鳴らすほかに、下流に警報車を走らせて、放流の注意・警報を行っています。時には4時間以上かけて河口まで行くこともあります。警報車とダム管理事務所は、無線で情報を共有し河川利用者と住民の安全に配慮しています。



ダムゲートからの放流

ダム機能を維持する、点検・保守業務。

神奈川の水守り人

酒匂川水系ダム管理事務所 石川(正)さん



いつでも水道を使っていただくため、また安全なダムを維持するために、ダムから河口まで広い範囲に施設があり、ほぼ毎日どこかで点検をおこなっています。

また、重要な施設の非常用発電機には、さらに予備を用意するなど常に想定外を意識しています。

さらに、湖面の維持管理のため、流木が大雨とともに上流や山から流れ込むと、船で回収します。全ての回収に1か月間近くかかることもあります。大変な作業ですが、湖に来て下さった方の「キレイな湖だね」という言葉を聞くと、とても誇らしい気持ちになります。



大量の流木の回収

最終回 「将来にわたり持続可能」な水道に向けて

22世紀につなぐインフラをめざして
水道
100歳
時代



▲写真：水道管を運ぶ様子（昭和初期、湘南地方）

「水道100歳時代」では、これまで10回にわたり県営水道の浄水場、配水池、水道管の更新や耐震化をどのようにしていくのかを紹介してきました。この連載で、水道施設の老朽化対策や耐震化には、長い年月と、多くの費用がかかることがご理解いただけたと思います。

県営水道では、新たな「水道事業経営計画」をこの4月からスタートさせます。この計画では、水道管の年間の更新率を現在の0.6〜0.7%から、今後5年間のうちに1%以上に引き上げることが目標とします。更新する際に用いる水道管は、100年以上使用することが期待できるので、更新率1%とは100年ですべての水道管の取り替えを一巡するペースを意味します。

人生100年時代といわれていますが、県営水道も100年先を見据え、これからも安全で安心な水を安定的にお届けできるように「将来にわたり持続可能な水道」の実現を目指し、老朽化対策や耐震化の取り組みを着実に続けてまいります。



PRESENT QUIZ

プレゼントクイズ

①②に入る漢字を並べてできる言葉を答えてください。



応募方法

ハガキのあて名面の裏に①クイズのこたえ②郵便番号③住所④氏名⑤年齢(10代、20代等と記入)⑥電話番号⑦一番興味を持った記事の感想を記入してお送りください。※正解者の中から、抽選でオリジナルグッズ等をプレゼントいたします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。前号(12月号)の答えは「大和」と「大原」でした。1,630通ものご応募をいただきありがとうございます。

あて先

〒231-8588 (住所は省略できます)
 県企業庁経営課管理広報グループ
 プレゼントコーナー係

締切

平成31年3月11日(月)
 (当日消印有効)

ウェブ応募もできます さがみの水 クイズ 検索

平成30年度「水道に関する作品コンクール」の入賞作品

小学4年生～6年生から募集した作文、ポスター、写真の入賞作品が決まりましたので、各部門の最優秀賞(神奈川県知事賞)をご紹介します。全ての入賞作品はホームページに掲載しています。

神奈川県 水道コンクール 検索

作文の部

湘南白百合学園小学校 4年 加藤莉央さん
 題名「水を守るために出来る事」

ポスターの部

相模原市立麻溝小学校 6年 廣瀬里恋さん

写真の部

相模原市立淵野辺小学校 5年 坂井田心和さん
 作品名「ダムに水が少ない風景」
 撮影場所「津久井湖」



水道フレンズになろうよ

友達のように交流し、疑問や不安を解消しながらこれからの水道を一緒に考えていく「水道フレンズ」を募集します。

どんな活動をするの？

- ▶ アンケート調査
- ▶ 水道フレンズ交流会・・・など

応募方法

3月14日(木) 応募締切

- ▶ 給水区域内にお住まいの方
- ▶ 平成31年4月1日現在 満18歳以上の方
- ▶ インターネット環境が利用できる方

以上3点の条件を満たしている方は、どなたでもご応募いただけます♪ホームページ内応募フォームからお申し込みください。

▶ 詳細は、水道フレンズのホームページをご覧ください。 水道フレンズ 検索

広報紙「さがみの水」は8月、12月、3月の年3回発行になります。次回の8月発行から、一部の地域ではポスティングでのお届けに変わります。また、ホームページのほか、給水区域内の市町の窓口や郵便局等でご覧いただけます。

各種お問い合わせ



紙面に記載していることや
 広報紙『さがみの水』に
 に関するお問い合わせは

県企業庁経営課管理広報グループ
 TEL 045-210-7215 へ
 お問い合わせください。

漏水の通報にご協力ください

道路など地面から水が出ているのを発見したときは、お近くの水道営業所までご連絡ください。

水道営業所	
相模原水道営業所	☎ 042-755-1132
相模原南水道営業所	☎ 042-745-1111
津久井水道営業所	☎ 042-784-4822
鎌倉水道営業所	☎ 0467-22-6200
藤沢水道営業所	☎ 0466-27-1211
茅ヶ崎水道営業所	☎ 0467-52-6151
平塚水道営業所	☎ 0463-22-2711
厚木水道営業所	☎ 046-224-1111
海老名水道営業所	☎ 046-234-4111
大和水道営業所	☎ 046-261-3256
箱根水道センター	☎ 0460-82-4306

神奈川県営水道 お客さまコールセンター

県営水道給水区域内の引越し手続き(転出、転入、口座振替・クレジットカード払いの継続)が一度で完了します。(水道の使用開始・休止、一般的なお問い合わせなど)

ナビダイヤル ☎ 0570-005959

受付: 月～土曜日/午前8時30分～午後7時
 ※日曜・祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く

FAX (FAXナビダイヤル) 0570-014032

※ナビダイヤル・FAXナビダイヤルは、通話・通信料金がかかります。

詳細は、ホームページをご覧ください。

県営水道 コールセンター 検索

お引越しが決まったら、必ず連絡をください!



企業庁のホームページ
 神奈川県 企業庁 検索

【編集・発行】神奈川県企業庁経営課 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 ☎045-210-7215
 広報紙「さがみの水」は、新聞折込等でお届けしていますが、水道営業所、県営水道給水区域内の市町の窓口や郵便局などにも置いてあります。
 ●個人情報の保護について/ご応募いただきました個人情報は厳重に管理し、応募者の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。

